

新型コロナウイルスの感染状況も一時期に比べると減少傾向あります。これから、5年生の自然教室を10月22日(金)日帰り、箱根の里で実施、6年生の修学旅行を11月4日(木)から1泊2日栃木県日光方面で実施を計画しています。引き続き、ご家庭のご協力をいただき、感染予防に努めていきたいと思っております。

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果から

6年生対象に、5月27日に実施した全国学力・学習状況調査の結果をまとめました。この結果は、6年生に限っての表れでなく、北小学校全体の傾向と捉えています。今後の授業に生かしていきたいと思っております。

① 学力調査について(国語、算数を実施 各45分)

○平均正答率について

国語:全国や県の平均正答率より大変高い。

算数:全国や県の平均正答率より極めて高い。

○国語のよい点と課題について

「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言葉の特徴や使い方に関する事項」の4領域全てにおいて全国・県を上回り、全体的に安定しているが、目的に応じて文章中から必要な情報を見付け、関連付けたり条件に合うように整理したりして記述する問題にやや課題が見られる。

○課題が見られた問題 設問2の四

相川さんは、【資料】を読み、面ファスナーが宇宙でも使われていることについてまとめています。面ファスナーは、国際宇宙ステーションの中でどのように使われていますか。次の条件に合わせて書きましょう。
<条件>○面ファスナーのよさを取り上げて、国際宇宙ステーションの中での使い方について書くこと。

○【資料】から言葉や文を取り上げて書くこと。

○50字以上、70字以内にまとめて書くこと。

文章中から問いに対する根拠を的確に見付けられるようにすること、読み取った根拠を使い、筆者の考えをまとめること、文章を要約してまとめることなどができるように、言葉や文を正確に読み取り、自らまとめて伝えられる力を育てていきたい。

○算数のよい点と課題

「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」の5領域全てにおいて県・全国を上回り、全16問中6問は全国や県よりも極めて高い正答率となっているが、答えの求め方を説明する問題にやや課題が見られる。

○課題が見られた問題 設問4の(3)

(問題文一部略)30mを1としたときに12mが0.4にあたるわけを【ゆうまさんの説明】と同じように、0.1にあたる長さがわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。

問題が求めていることを正しく把握すること、求めていることに対して漏れのないように解答すること、解答に必要な情報を整理して記述することなどができるように、問題の場面や問題解決の過程を説明したり、まとめたりする力を育てていきたい。

②児童質問紙について(生活や学習などについての様子を選択形式で調査)

「朝食を毎日食べている」「人が困っているときは、進んで助けている」「人の役に立つ人間になりたい」「友達と協力するのは楽しい」と答えた児童の割合が高く、国や県よりも高い。一方で、「家で自分で計画を立てて勉強をしている」「今住んでいる地域の行事に参加している」と答えた児童の割合は低く、国や県よりも低かった。

学校では、引き続き、児童の基本的な生活習慣が整い、健康に過ごせるよう指導していきます。また、コロナ禍で活動には制限がありますが、友達と学ぶ、活動する、生活するといった学校ならではのよさを児童が感じられるようにしていきます。

家庭学習については、宿題の内容、出し方等職員研修を進めるとともに、日頃から家庭学習の頑張りをほめ、児童が主体的に取り組むことができるようにしていきます。ご家庭でも、お子さんの学びの意欲が高まるようほめたり励ましたりしていただくとありがたいです。

防災教育の学習を行いました

9月17日(金)4年生が、命の大切さを考える防災教育の学習を行いました。この授業は、三島市危機管理課のご協力をいただき、「防災倉庫にはどんなものが入っているか。」「三島市はどんな備えをしているか。」など、実物を見ることができました。



こんなところもコロナ対策しています

左の写真は、家庭科室が密にならないように、北っ子ホールに机とイスを並べました。右の写真は、更衣室が密にならないように人数制限をして使っています。7時45分から8時10分の登校時刻も継続していきます。ご家庭の御協力をお願いいたします。

